

令和7年東御市議会12月定例会
招集あいさつ
(令和7年11月28日 午前9時開会)

1 はじめに

朝夕の冷え込みが厳しく、冬の到来を感じる季節となりました。本日ここに、令和7年東御市議会12月定例会を招集申し上げましたところ、議員各位におかれましては何かとご多用の中ご出席を賜り、厚く御礼申し上げます。

2 諸般の情勢

はじめに、先の9月定例会において脳梗塞を発症し、閉会日まで議会を欠席しましたことに対し、議会を招集した市長として心よりお詫び申し上げます。

また、議員の皆様並びに市民の皆様にご迷惑とご心配をおかけしましたことに対しましても、この場を借りて深くお詫び申し上げます。

おかげさまをもちまして、現在は随分回復し病院でリハビリをしながら公務に復帰しております。

今後は体調に留意しながら、市政運営に取り組んでまいる所存でございますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

10月21日、衆参両院本会議での首相指名選挙で自民党の高市早苗総裁が第104代内閣総理大臣に選出され、高市新内閣が発足しました。

それに伴い連立政権の枠組みは変更されましたが、少数与党に変わりはなく政策実現には野党との交渉が欠かせない状況であり、今後の政局運営によっては地方自治体も大きな影響を受けるものと考えられます。

また、11月11日、政府は従来からの地方創生の取り組みを引き続き実施するため、「国民の暮らしと安全を守るためにには地域経済の発展が不可欠であることから、より経済に重きを置いた取り組みを進める」との考えに基づく「地域未来戦略本部」の設置を閣議決定し、更に21日の臨時閣議では、地方自治体が独自の施策に活用できる重点支援地方交付金や物価高対策などを盛り込む21兆円規模の「総合経済対策」を策定しました。

政府には地方で産業が根づくような仕組みづくりと「稼げる」地方経済の実現に向けて、我々地方の取り組みを力強く後押ししていただることを期待しております。

内閣府が11月17日に発表した2025年7月から9月期の実質国内総生産（GDP）は、前期比0.4%減、年率換算では1.8%の減となりました。マイナス成長となるのは1年半ぶりであり、トランプ政権の関税政策が自動車などの輸出に影響したことが大きな要因と考えられております。

19日には東京市場で円、債権、株式がいずれも売られる「トリプル安」となり、加えて外国為替市場では2月以来の円安水準になるなど日本経済の先行きは依然として不安定であります。

市といたしましても、国等の動向や経済状況を見極めながら、直面している諸課題に対し、有効な施策をいち早く実現し、その成果を市民の皆様に実感していただけるよう最大限の取り組みを行ってまいります。

次に、これまでの本市の動きの中の主な行事や活動について申し上げます。

(地域づくり懇談会)

10月6日から21日にかけて、地域と市との共催による「地域づくり懇談会」を、市内5地区で開催いたしました。

区や各種団体等から320名を超える関係の皆様にご参加いただきましたが、今年度は各地区から出されたテーマを基に地域の支え合いやコミュニティの再構築のほか、防災対策や地域資源の活用などについて話し合い、それぞれの団体のこれまでの取り組みや課題を共有いたしました。

これからも地域の皆様との懇談を通じ、地域づくりを共に考え、共に取り組んでまいります。

(火のアートフェスティバル・天空の芸術祭)

10月11日、12日に「火のアートフェスティバル2025」を開催いたしました。初日は雨模様でしたが、2日目は快晴に恵まれ、多くの皆様にご来場いただき、今年も登り窯焼成や陶芸体験を中心とした催しが行われました。

また、10月18日から11月8日にかけて開催した東京藝術大学との域学連携事業「天空の芸術祭2025」は、9回目となり、北御牧地域を中心に作品展示を行うイベントとして定着しております。

いずれのイベントも、体験や作品鑑賞を通じて、地域の魅力を体感することで、本市ならではの芸術文化を楽しんでいただく良い機会となっております。

(海野宿ふれあい祭り)

11月1日、2日に「第31回海野宿ふれあい祭り」が開催されました。

今年は、開宿400年を記念し東御市産のワインなどを味わいながらジャズを楽しむ催しや、佐渡の金山が世界文化遺産に登

録されたことを契機に交流が始まった「佐渡伝統芸能集団」による鬼太鼓（おんてこ）の演奏のほか、地元の子どもたちによるダンス発表や、恒例の「キツネの嫁入り行列」などが行われ、大いに盛り上りました。

来場者はおよそ9,000人と、昨年の2倍を超える多くの皆様に宿場の雰囲気を楽しんでいただくとともに、改めて海野宿の魅力を広くアピールすることができたと考えております。

(刀剣振興)

11月15日、特別企画展「刀剣　刀が映す東御の歴史（けしき）」が開幕しました。本展は来年1月12日まで開催し、地域に伝わる刀剣と現代刀匠・宮入法廣氏の作品を通じ、本市ゆかりの歴史と文化をひも解くものであります。

山浦真雄・源清麿兄弟の故郷として知られる本市に伝わる刀剣のほか、雷電為右衛門所用の脇指、祢津・長命寺や北御牧・両羽神社に伝わる刀剣など、歴史的背景を物語る作品を展示しております。

さらに、宮入氏の正宗賞受賞作をはじめ、多様な作刀を一堂に紹介し、刀剣文化の奥深さをご案内いたします。

市民の皆様をはじめ、多くの皆様にご観覧いただき、文化振興と地域の魅力発信につながることを期待しております。

(長野県縦断駅伝競走大会)

11月16日、第74回長野県縦断駅伝競走大会が開催され、「上田東御小県チーム」が、白熱した優勝争いを制し、2年ぶり4度目の栄冠に輝きました。

特に、本市にゆかりのある選手が活躍し、優勝に大きく貢献したことは大変誇らしく、選手の努力と、それを支えたご家族、関係者の皆様に心から敬意を表します。

こうした選手の活躍をはじめ、湯の丸高原の高地トレーニングや市民向けの陸上イベントを通して、地域全体で陸上競技への関心が高まり、ランニング文化が根付くなど、スポーツや健康づくりの推進につながることを期待しております。

(冬山安全祈願祭)

11月21日、ウインターフェスティバルの到来を前に、湯の丸高原スキー場の安全と冬山シーズンの賑わいを祈念し、湯の丸高原冬山安全祈願祭が第1ゲレンデで執り行われました。

湯の丸高原スキー場は、良質なパウダースノーを楽しめるスキー場であり、都心から一番近いスノーリゾート地として、毎年多くのスキーヤーやスノーボーダーに親しまれています。

今シーズンも、大勢の皆様に来訪いただき、大いに賑わうこと期待しております。

3 提案議案の説明

それでは、本定例会に提案いたします議案につきまして、順を追ってその概要を申し上げます。

(補正予算)

まず、議案第64号から議案第70号までの7件は、「一般会計」、「国民健康保険特別会計」、「介護保険特別会計」及び「病院事業会計」に係る補正予算でございます。

はじめに、議案第64号「令和7年度一般会計補正予算（第4号）」につきましては、歳入歳出予算にそれぞれ1億50万6,000円の増額をお願いするものでございます。

内容としましては、令和7年長野県人事委員会勧告等を踏まえた、常勤特別職の職員及び議員、並びに一般職の職員等の人

件費の補正でございまして、早急にご審議、ご決定をお願いするものでございます。

次に、議案第65号「令和7年度一般会計補正予算（第5号）」でございますが、歳入歳出予算にそれぞれ3億6,894万6,000円の増額をお願いするものでございます。

主な内容としましては、障害者自立支援介護給付費のほか、生活保護費、ふるさと納税の推進に要する費用などの補正、並びに、サルビア等花苗栽培業務委託及び地域おこし協力隊員募集業務委託に係る債務負担行為につきましても、補正をお願いするものでございます。

次に、議案第66号「令和7年度国民健康保険特別会計補正予算（第2号）」は、令和7年長野県人事委員会勧告を踏まえた、会計年度任用職員の人事費の補正でございまして、早急にご審議、ご決定をお願いするものでございます。

次に、議案第67号「令和7年度国民健康保険特別会計補正予算（第3号）」は、被保険者の医療給付費分納付金などの決定に伴う補正のほか、保険給付費等交付金に係る過年度精算返還金などの補正をお願いするものでございます。

次に、議案第68号「令和7年度介護保険特別会計補正予算（第2号）」は、令和7年長野県人事委員会勧告等を踏まえた、一般職の職員等の人事費の補正でございまして、早急にご審議、ご決定をお願いするものでございます。

次に、議案第69号「令和7年度介護保険特別会計補正予算（第3号）」は、居宅介護及び地域密着型介護サービス利用等

の増加に伴う給付費などの補正をお願いするものでございます。

次に、議案第70号「令和7年度病院事業会計補正予算（第1号）」は、令和7年長野県人事委員会勧告を踏まえた、一般職の職員等の人事費の補正のほか、運転資金を確保するための企業債等の借入れ限度額を引き上げる補正でございまして、早急にご審議、ご決定をお願いするものでございます。

詳細につきましては、それぞれ担当部長から説明を申し上げます。

（条例の新設及び一部改正）

続きまして、条例の議案についてご説明申し上げます。

議案第71号につきましては、子ども・子育て支援法に基づき乳児等の通園支援事業の運営に関する基準を定めるため条例を新設するものでございます。

また、議案第72号から第79号までの8件につきましては、いずれも既存条例の一部改正でございます。

詳細につきましては、担当部長から説明を申し上げます。

（財産の取得）

議案第80号につきましては、新張区の横堰地区において進めております宿泊交流拠点施設整備事業に係る用地の取得について、東御市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定に基づき、議会の議決をお願いするものでございます。

詳細につきましては、担当部長から説明を申し上げます。

(事件案件)

議案第81号につきましては、本市が構成団体となっております上田地域広域連合の規約の変更につきまして、地方自治法の規定に基づき、議会の議決をお願いするものでございます。

次に、議案第82号及び第83号は、市道路線の認定及び廃止につきまして、道路法の規定に基づき、議会の議決をお願いするものでございます。

詳細につきましては、担当部長から説明を申し上げます。

(人事案件)

議案第84号につきましては、人事案件として、農業委員会の委員の任命に当たり、農業委員会等に関する法律の規定に基づき、議会の同意を求めるものでございます。

詳細につきましては、後ほど申し上げます。

本定例会に提案しました議案の概要は、以上のとおりでございます。

いずれも重要な案件でございますので、よろしくご審議をいただき、ご同意及びご決定を賜りますようお願い申し上げます。

4 むすびに

国の情勢は日々変化し、地方公共団体を取り巻く環境は常に厳しい状況にある中、市民生活に直結する行政を担う自治体の首長に課せられた責務と果たすべき役割の大きさを、改めて感じております。

財政の健全化を維持しながら今後とも市民の皆様が安全・安心を実感できる暮らしの実現を目指し、市政を運営してまいります。市民の皆様並びに議員各位におかれましては、今後とも格別な

るご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、本定例会招集のあいさつといたします。

令和7年11月28日

東御市長 花岡 利夫